

水産物の週間市況について

東京都中央卸売市場 豊洲市場 水産農産品課

03(3520)8261~8262

2026年3月5週(3月27日~4月2日)

前年同期(3月28日~4月3日)

1 品種別取扱状況

	総取扱数量	鮮魚類	冷凍魚類	塩干加工品
一日平均取扱数量 (t)	1129	653	233	243
前週比 (%)	104	90	108	170
前年同期比 (%)	90	126	53	81

2 魚種別取扱状況(各地*: 海外含む。前週・前年同期比の単位は%、該当する中値を比較して算出。)

品名	一日平均取扱数量 (t)					主産地	銘柄	卸売価格(円/kg)及び中値比較					今週の主力 (サイズ)
	取扱数量	前週比	増減	前年同期比	増減			高値	中値	安値	前週比	前年同期比	
マグロ	31.8	81	↓	54	↓	各地	生	16200	4124	2160	89	102	-
						海外	生	4104	3892	3780	-	71	-
メバチ	32.0	90	↓	70	↓	各地*	冷凍	2700	1479	1188	100	140	-
アジ	45.6	100	→	142	↑	佐賀	中	2160	594	432	92	90	180-200g/尾
						三重	中小	1080	612	324	94	121	120g/尾
サバ	15.5	61	↓	60	↓	三重ほか	-	2160	551	432	113	102	7-10入/5kg
イワシ	46.2	120	↑	172	↑	石川	-	648	378	324	100	103	100-110g/尾
スルメイカ	2.9	97	↓	66	↓	富山	-	1836	1417	648	109	111	10-15入/5kg
冷スルメイカ	2.9	67	↓	69	↓	各地	-	2376	-	2160	-	-	-
サンマ	1.5	88	↓	167	↑	各地	解凍	1080	-	648	-	-	-
カレイ	23.8	81	↓	105	↑	北海道	マ	540	389	216	96	103	-
						青森ほか	マコ	864	612	324	87	76	-
						北海道	アカ	1080	497	324	115	100	-
						北海道	アサバ	432	324	216	67	100	-
ハマチ	8.7	74	↓	87	↓	愛媛ほか	野ヰ	2052	1998	1944	100	128	5-6kg/尾
塩サケ	17.0	85	↓	67	↓	北海道	トキ	2700	2484	2376	100	-	-
						北海道	アキ	1188	1134	1080	100	75	-
タラ類	7.0	69	↓	75	↓	青森ほか	生	972	-	432	-	-	3-5kg/尾
						宮城	ぶわ	1836	-	1620	-	-	4-7枚入/5kg
カツオ	23.8	100	→	131	↑	愛媛ほか	-	2484	799	432	87	79	1.5-4kg/尾
キンメダイ	8.9	73	↓	139	↑	東京ほか	-	4320	1944	1188	91	90	0.5-1.5kg/尾
ムキカキ	5.3	75	↓	75	↓	三陸	-	3780	2438	1080	82	98	-
						各地	-	2808	-	1296	-	-	-

3 豊洲市場概況

今週は1日(水)が休市のため5日間の営業。鮮魚類の取扱数量は前週に比べ10%の減少。

一般鮮魚類を中心に取引を見ると、27日(金)、週末の取引、天候の回復もあって買い気は上向き。スルメは1割上伸、カツオは小高い、ブリは軟調、サバは弱保合、アジとイワシはともに保合にとどまった。相場全体では小動き。28日(土)、休市前の取引、買い気はおおむね順調。ブリは2割、アジは1-2割、ともに上伸。サバは軟調、カツオは小甘い、スルメはまちまち、イワシは保合った。相場全体では強保合。30日(月)、週明けの取引、買い気はまずまず。ブリは堅調、スルメは1-2割下落、アジは軟調、カツオはまちまち、サバとイワシはともに保合った。相場全体では小動き。31日(火)、休市前の取引、天候の悪化予報もあって買い気は振るわなかった。アジは1-2割下落、スルメは1割続落、ブリは軟調、カツオは強保合、サバとイワシはともに保合った。相場全体では軟調。2日(木)、休市明けの取引、雨市で買い気は低調。サバとスルメはともに堅調、ブリは強保合、アジは弱保合、イワシは保合、カツオはまちまちだった。相場全体では強保合。

主要鮮魚別に見ると、アジは中型が佐賀と長崎、中小型が三重主体に入荷。前週に比べ数量は変わらず、価格は中型が1割弱安、中小型が0.5割強安。サバは三重と千葉主体に入荷。前週に比べ数量は39%減少、価格は1.5割弱高。イワシは石川主体に入荷。前週に比べ数量は20%増加、価格は変わらず。スルメイカは富山主体に入荷。前週に比べ数量はわずかに減少、価格は1割弱高。カツオは愛媛と宮崎主体に入荷。前週に比べ数量は変わらず、価格は1.5割弱安。ムキカキの数量は25%減少、三陸産の価格は2割弱安。